

研究課題「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) 感染症に関する臨床的研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

平成 26 年 9 月から平成 28 年 12 月の間に当院で入院中に、CRE による感染症と診断され、治療を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法・研究期間

本研究では、国公立大学附属病院感染対策協議会所属施設で研究への参加に同意する施設で経験された CRE 感染症症例の臨床情報を収集して名古屋大学に集約して解析し、CRE 感染症症例の治療内容及び予後の実態を明らかにするとともに、感染対策上有用な「CRE」の定義を見出すことを目的とします。

研究期間は倫理審査実施承認日から 2019 年 12 月 31 日までです。

2. 研究に用いる試料・情報の種類

患者情報：

年齢、性別、診療科、主基礎疾患名、CRE 検出年月日、感染症診断名、治療薬、治療期間、転帰：28 日死亡、入院から感染症治療開始までの日数、糖尿病、悪性腫瘍（過去 5 年）、移植（臓器または HSCT）、手術歴（過去 5 年以内）などの既往歴、留置物（CVC、尿路カテーテル、ドレーン）、経管栄養、過去 3 か月以内の抗菌薬使用等。

菌株の情報：

感染症を起こした CRE 株の、菌種、分離検体名、薬剤感受性検査結果、判明していればカルバペナーゼ産生腸内細菌科細菌 (CPE) とそれ以外の non-CPE CRE の区別の情報等。

3. 外部への試料・情報の提供

国公立大学附属病院感染対策協議会所属施設で研究への参加に同意する施設から、上記の CRE 感染症症例の情報を名古屋大学に集約して解析します。カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号など個人が特定できる情報は取り扱いません。

4. 研究組織

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学・教授・八木 哲也

研究分担者

名古屋大学大学院医学系研究科・特任助教・井口光孝

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・助教・富田ゆうか

名古屋大学医学部附属病院 中央感染制御部・医員・森岡 悠、手塚宜行、加藤拓樹、岡 圭輔

共同研究者(既存試料・情報の提供のみを行う機関)

国公立大学附属病院感染対策協議会所属施設で、研究への参加に同意する施設

※参加施設決定後、以下ホームページに詳細を掲載します。

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kansenseigyo/>

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、学会発表や論文出版の後ではデータを除去できないことがあります。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞 65

名古屋大学大学院医学系研究科

特任助教 井口 光孝 (連絡先：臨床感染統御学 電話 052-744-2955)

研究責任者及び研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科 臨床感染統御学

教授 八木 哲也